

初年次教育プログラム

- First-Year Program -

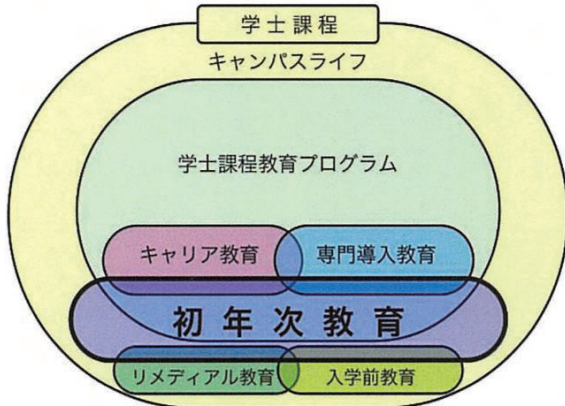


当プログラムは、初年次教育と入学前教育を担当します。初年次教育科目「スタートアップセミナー」の全学的方針と学科外講師の調整、参考テキスト作成など、授業運営をサポートします。また、入学前教育の全学的な方針を議論し、入学前ガイダンスや各学科の入学前教育の運営上の支援を行います。効果的な授業運用のために担当者会を開催し、教育活動に関する情報共有を行います。

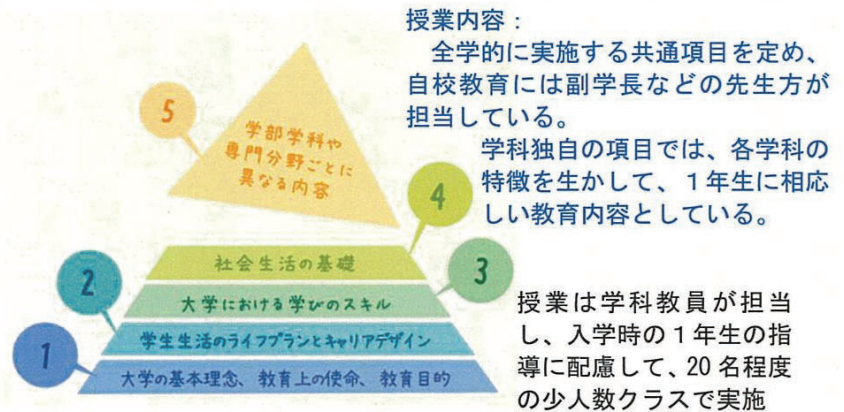


初年次教育の目的 = 高校から大学教育への円滑な移行・接続

学士課程教育における初年次教育の位置づけ



スタートアップセミナーの実施内容



参考テキスト (2021年度版)



授業風景

各学科で実施



稲作体験 (環境生物化学科
/管理栄養科学専攻)

グループワークと発表の様子
(都市建設工学科)

入学前教育で合格後から入学までを支援

学生から見た入学前教育の目標

- (1) 安心して充実した学生生活を始める
- (2) 学科の学習内容を理解し、大学教育へスムーズに移行する
- (3) 自発的・継続的に学習する力 (学ぶ姿勢、心構え) を養う
- (4) 将来の姿を意識する力を養う



初年次教育・入学前教育の重要性

高校生と大学生では、生活スタイル、授業スタイルが異なります。大学生生活の戸惑いから、授業になじめない、学習に集中できないこともあります。大学生生活を問題なくスタートするためにも、授業の受け方、発表の仕方など学びのスキルを身に付け、将来像を明確にすることは重要です。これらは専門教育のモチベーションを高めます。

入学生の中には、早くに合格が決まり、12月～3月に時間の余裕のある学生もいます。この時間を十分に活用して、学科の魅力を探求し、専門分野への関心を高め、さらに、高校の学力を再確認することは、大学生生活の充実につながります。